

## (主体ごとの基本的方向)

### 基本的方向5 行政が率先して環境保全活動を実践する

#### 行政

職員一人ひとりが環境意識を高めるとともに、環境に関する知識を深め、行動します。また、あらゆる分野の施策の中に環境の視点を取り入れ、率先して環境にやさしい行動を実行します。

#### 目的・取組み・具体例

#### ◆職員一人ひとりが環境意識を高めるとともに環境に関する知識を深め、環境行動を実践する。

##### ➔環境に関する情報交換や研修、実践の場・機会の提供

・福岡市グリーン購入ガイドライン【環境局】、庁舎内ごみ減量・リサイクルマニュアル【環境局】、ニワピカ隊【環境局】、チャリエコ(共用自転車)の貸出し【環境局】 など

##### ➔NPOや他の機関が開催する環境関連の研修や実践活動などへの参加促進

#### ◆自主的な環境配慮の取組みを率先して実施する。

##### ・省エネルギー診断事業

：庁舎などでの光熱水費低減と省エネを図るため民間事業者から指導を受け、低減額の一部を業者への報酬として払う【財政局】

その他、福岡市役所環境保全実行計画の推進【環境局】、市有施設における再生可能エネルギーの導入促進【環境局】、森林によるカーボン・オフセット等推進事業【農林水産局】 など

#### ◆あらゆる分野の施策の中に環境の視点を取り入れる。

##### ・消費者教育の推進

：環境に優しい商品の購入の促進や家庭から出るごみを減らすため3R推進啓発等を行うことにより、環境に配慮したライフスタイルや消費者教育を推進【市民局、環境局】

##### ・水素リーダー都市プロジェクトの推進

：下水汚泥を処理する過程で発生するバイオガスから水素をつくり、走行時に水しか出さない燃料電池自動車(FCV)に供給する世界初の取組み【経済観光文化局、道路下水道局】



燃料電池自動車(FCV)

その他、「エコ・イベントふくおか」手引書【環境局】、ごみ焼却熱の有効利用【環境局】、魚滓の再資源化【農林水産局】、廃発泡スチロールのリサイクル【農林水産局】、アオサ有効活用検討【港湾局】、使用済み乗車券のリサイクル【交通局】、地下鉄車両減速時のエネルギー有効利用【交通局】 など

◆他の主体と共に、環境保全活動を推進していく。



共働事業提案制度による「志賀島歴史と自然のルートづくり事業」(平成20年度採択事業)の志賀島森林保全ボランティアのみなさん

・共働事業提案制度

:NPOの斬新なアイデアや専門性を活かした企画提案を募集し、採択された事業について、NPOと市が共働で事業を実施【市民局】

・和白干潟保全のつどい

:和白干潟を中心に活動する市民団体等と行政が定期的に意見交換しながら、和白干潟の環境保全に向けた活動などの共働事業を企画・実施【港湾局】



和白干潟でのバードウォッチングの様子



和白干潟での「アオサのお掃除大作戦」の様子



行政は、この計画に基づいて施策を実施することはもちろん、各主体にこの計画に記した視点や方向性などについて知ってもらい、想いを共有して環境教育・学習を推進していくことが欠かせないね。



環境にやさしい行動の波を起こそう!

全市的に「環境にやさしい行動の波を起こそう」という趣旨で、年間を通じて市民・事業者などとともに実施する省エネルギー・省資源など環境に配慮した取組みの総称を「エコ・ウェイブ・ふくおか」と称しています。